

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	信託期間は2010年3月23日から2028年3月15日までです。	
運用方針	主として下記のマザーファンド受益証券への投資を通じて、中華人民共和国(以下「中国」といいます。)(香港を含みます。)の取引所に上場している企業の株式等に投資を行い、投資信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。	
主要運用対象	チャイナ・グッドカンパニー	下記のマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	中国A株SRIマザーファンド	中国の取引所に上場している企業の人民元建株式を主要投資対象とします。
	中国株(除くA株)SRIマザーファンド	中国(香港を含みます。)の取引所に上場している企業の株式等を主要投資対象とします。
組入制限	チャイナ・グッドカンパニー	株式等への実質投資割合には制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	中国A株SRIマザーファンド	株式(新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。)への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
	中国株(除くA株)SRIマザーファンド	株式(新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。)への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	原則として、毎年3月15日(休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、収益の分配を行います。分配対象額は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益及び売買益等の全額とします。分配金額については、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。	

当ファンドは特化型運用を行います。
当ファンドの実質投資対象である中国の上場企業の株式には、一般社団法人投資信託協会規則で定める寄与度が10%を超える又は超える可能性の高い支配的な銘柄が存在するため、特定の銘柄への投資が集中することがあります。
当該銘柄のエクスポージャーが投資信託財産の純資産総額の35%を超えないように運用を行います。当該銘柄に財政難、経営不振等が生じた場合又はそれが予想される場合には、大きな損失が発生することがあります。

チャイナ・グッドカンパニー

運用報告書(全体版)

第14期(決算日 2024年3月15日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申しあげます。
さて、当ファンドはこのたび上記の決算を行いましたので、ここに期中の運用状況をご報告申しあげます。
今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申しあげます。

三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

〒105-0011 東京都港区芝公園一丁目1番1号

ホームページ <https://www.smtam.jp/>

- 口座残高など、お客さまのお取引内容についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。
- 当運用報告書についてのお問い合わせ
フリーダイヤル:0120-668001
(受付時間は営業日の午前9時～午後5時です。)

【本運用報告書の記載について】

- ・ 基準価額および税込分配金は1万口当たりで表記しています。
- ・ 原則として、数量、額面、金額の表記未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。
- ・ 一印は、組入、異動等の該当がないことを示します。
- ・ 指数に関する著作権等の知的財産権およびその他の一切の権利は指数の開発元もしくは公表元に帰属します。

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			株式組入比率	株式先物比率	投資信託証券組入比率	純資産額
	(分配落)	税込分配金	期中騰落率				
第10期(2020年3月16日)	円 15,138	円 0	% △9.7	% 93.2	% —	% 1.2	百万円 1,571
第11期(2021年3月15日)	23,827	500	60.7	94.2	—	—	1,889
第12期(2022年3月15日)	21,041	0	△11.7	96.2	—	—	1,298
第13期(2023年3月15日)	20,620	150	△1.3	94.3	—	0.4	1,291
第14期(2024年3月15日)	19,374	0	△6.0	97.1	—	0.5	1,035

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 株式先物比率は「買建比率－売建比率」で算出しております。

当期中の基準価額の推移

年月日	基準価額		株式組入比率	株式先物比率	投資信託証券組入比率
		騰落率			
(当期首) 2023年 3月15日	円 20,620	% —	% 94.3	% —	% 0.4
3月末	20,965	1.7	94.5	—	0.4
4月末	20,063	△2.7	94.2	—	0.4
5月末	20,087	△2.6	94.0	—	0.4
6月末	20,776	0.8	93.7	—	0.4
7月末	21,252	3.1	92.6	—	0.4
8月末	20,528	△0.4	92.8	—	0.4
9月末	20,386	△1.1	92.5	—	0.4
10月末	20,285	△1.6	94.9	—	0.4
11月末	19,449	△5.7	95.6	—	0.4
12月末	18,325	△11.1	96.0	—	0.5
2024年 1月末	17,766	△13.8	96.3	—	0.6
2月末	19,068	△7.5	94.8	—	0.5
(当期末) 2024年 3月15日	19,374	△6.0	97.1	—	0.5

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

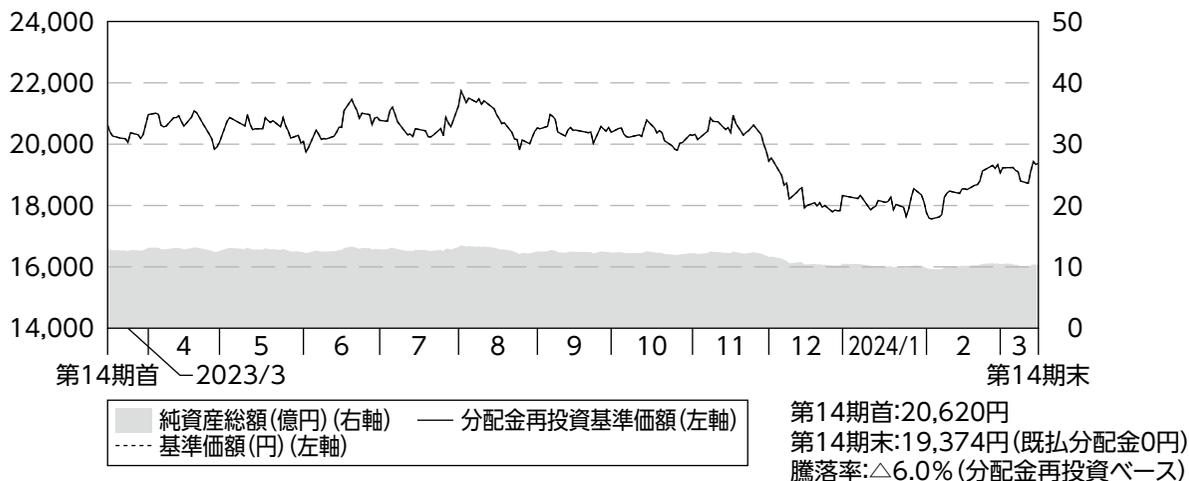
(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 株式先物比率は「買建比率－売建比率」で算出しております。

当ファンドの運用の基本方針に適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を特定しておりません。

当期中の運用経過と今後の運用方針

基準価額等の推移



- (注1) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、2023年3月15日の値を基準価額に合わせて指数化しています。

基準価額の主な変動要因

不動産関連の信用懸念と住宅市況の低迷、中国景気の減速鮮明化が嫌気され、中国本土株式市場と香港株式市場は共に下落し、基準価額にマイナスに影響しました。2024年の年明け以降は政府による支援策や堅調な春節消費を支えに株式市場で反発が見られたものの、下落幅を取り戻すには至りませんでした。

組入ファンド	投資資産	当作成対象 期間末組入比率	騰落率
中国A株SRI マザーファンド	中国A株	63.8%	△1.7%
中国株(除くA株)SRI マザーファンド	中国B株、香港H株等(中国A株以外)	36.2%	△8.7%

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

投資環境

中国本土株式市場

中国本土株式市場は下落しました。不動産関連の信用懸念と住宅市況の低迷に加え、中国景気の減速が鮮明化したことが嫌気されました。

香港株式市場

香港株式市場は下落しました。不動産関連の信用懸念と住宅市況の低迷、中国景気の減速が鮮明化したことや米国による対中規制なども重石となり下落幅を広げました。

当ファンドのポートフォリオ

○当ファンド

中国A株への投資は「中国A株SRI マザーファンド」の受益証券を通じて、中国A株以外の中国株(中国B株、香港H株、レッドチップなど)への投資は「中国株(除くA株)SRI マザーファンド」の受益証券を通じて行いました。当期末における「中国A株SRI マザーファンド」の組入比率は63.8%、「中国株(除くA株)SRI マザーファンド」の組入比率は36.2%となっています。

・中国A株SRI マザーファンド

企業の社会的責任(以下、CSR)への取り組みを通じて長期的に企業価値の向上が見込まれるSRI投資候補企業群の中から、事業モデルに対する長期的な評価に加え、業績見通しおよび株価水準の精査を行い、今後株価上昇が見込まれると判断した銘柄に投資を行いました。

・中国株(除くA株)SRI マザーファンド

CSRへの取り組みを通じて長期的に企業価値の向上が見込まれるSRI投資候補企業群の中から、事業モデルに対する長期的な評価に加え、業績見通しおよび株価水準の精査を行い、今後株価上昇が見込まれると判断した銘柄に投資を行いました。

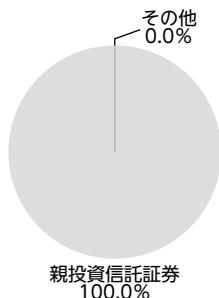
当ファンドの組入資産の内容

○組入ファンド

	当期末
	2024年3月15日
中国A株SRI マザーファンド	63.8%
中国株(除くA株)SRI マザーファンド	36.2%
その他	0.0%
組入ファンド数	2

(注)組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

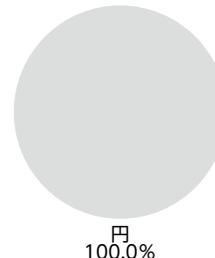
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注)資産別・通貨別配分の比率は純資産総額に対する評価額の割合、国別配分の比率は組入証券評価額に対する評価額の割合です。
その他は未収・未払金等の発生により、数値がマイナスになることがあります。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用の基本方針に適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を特定しておりません。

分配金

基準価額水準、市況動向等を考慮して、収益分配は見送りとさせていただきます。

なお、収益分配に充てず信託財産内に留保した利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

(1万口当たり・税引前)

項目	第14期	
	2023年3月16日~2024年3月15日	
当期分配金	(円)	—
(対基準価額比率)	(%)	(—)
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	12,954

(注1)「当期の収益」及び「当期の収益以外」は、円未満を切り捨てて表示していることから、合計した額が「当期分配金」と一致しない場合があります。

(注2)当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3)—印は該当がないことを示します。

今後の運用方針

○当ファンド

主として、下記のマザーファンド受益証券への投資を通じて、中華人民共和国(以下「中国」といいます。)(香港を含みます。)の取引所に上場している企業の株式等に投資することにより、投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

・中国A株SRI マザーファンド

主として、中国の取引所に上場している企業の株式に投資することにより、投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

・中国株(除くA株)SRI マザーファンド

主として、中国(香港を含みます。)の取引所に上場している企業の株式等に投資することにより、投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	(2023年3月16日~2024年3月15日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	394円	1.980%	(a) 信託報酬＝〔期中の平均基準価額〕×信託報酬率 期中の平均基準価額は19,912円です。 信託報酬に係る消費税は当(作成)期末の税率を採用しています。 委託した資金の運用、基準価額の計算、開示資料作成等の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(投信会社)	(197)	(0.990)	(b) 売買委託手数料＝ $\frac{〔期中の売買委託手数料〕}{〔期中の平均受益権口数〕} \times 10,000$ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(販売会社)	(180)	(0.902)	
(受託会社)	(18)	(0.088)	
(b) 売買委託手数料	17	0.085	(c) 有価証券取引税＝ $\frac{〔期中の有価証券取引税〕}{〔期中の平均受益権口数〕} \times 10,000$ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(17)	(0.085)	
(新株予約権証券)	(-)	(-)	
(オプション証券等)	(-)	(-)	
(新株予約権付社債(転換社債))	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(-)	(-)	
(商品)	(-)	(-)	
(先物・オプション)	(-)	(-)	
(c) 有価証券取引税	18	0.088	(d) その他費用＝ $\frac{〔期中のその他費用〕}{〔期中の平均受益権口数〕} \times 10,000$ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用並びにQFIIに関して発生した費用 監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、信託事務の処理等に要するその他諸費用
(株式)	(18)	(0.088)	
(新株予約権証券)	(-)	(-)	
(オプション証券等)	(-)	(-)	
(新株予約権付社債(転換社債))	(-)	(-)	
(公社債)	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(-)	(-)	
(d) その他費用	88	0.442	
(保管費用)	(87)	(0.436)	
(監査費用)	(1)	(0.006)	
(その他)	(0)	(0.000)	
合計	517	2.595	

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
なお、売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

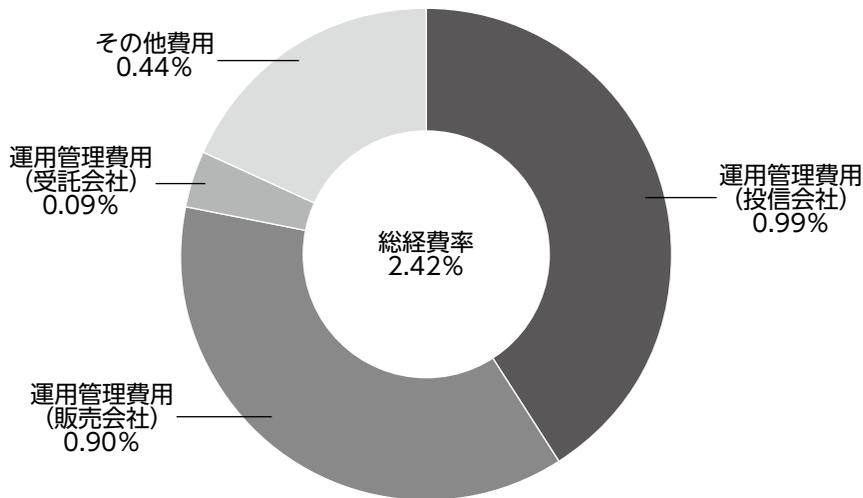
(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

<参考情報>

総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は2.42%です。



(注1)各費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2)各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3)各比率は、年率換算した値です。

(注4)上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

売買および取引の状況

<親投資信託受益証券の設定、解約状況>

	当 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
中国A株SRI マザーファンド	千口 —	千円 —	千口 105,199	千円 314,000
中国株(除くA株)SRI マザーファンド	215,242	390,124	155,388	271,652

株式売買比率

■親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

<中国A株SRI マザーファンド>

項 目	当 期
(a) 当 期 中 の 株 式 売 買 金 額	697,439千円
(b) 当 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	790,764千円
(c) 売 買 高 比 率(a)／(b)	0.88

(注1) (b)当期中の平均組入株式時価総額は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注2) (c)売買高比率は小数第3位以下を切り捨てております。

<中国株(除くA株)SRI マザーファンド>

項 目	当 期
(a) 当 期 中 の 株 式 売 買 金 額	543,974千円
(b) 当 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	336,779千円
(c) 売 買 高 比 率(a)／(b)	1.61

(注1) (b)当期中の平均組入株式時価総額は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注2) (c)売買高比率は小数第3位以下を切り捨てております。

利害関係人[※]との取引状況等

■ 利害関係人との取引状況

区 分	当			期		
	買付額等A	うち利害関係人との取引状況B	B/A	売付額等C	うち利害関係人との取引状況D	D/C
金 銭 信 託	百万円 0.047173	百万円 0.047173	% 100.0	百万円 0.047027	百万円 0.047027	% 100.0
コ ー ル ・ ロ ー ン	2,430	171	7.0	2,444	175	7.2

(注) 当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

<中国A株SRI マザーファンド>

区 分	当			期		
	買付額等A	うち利害関係人との取引状況B	B/A	売付額等C	うち利害関係人との取引状況D	D/C
為 替 直 物 取 引	百万円 307	百万円 -	% -	百万円 613	百万円 306	% 49.9
金 銭 信 託	0.129476	0.129476	100.0	0.129438	0.129438	100.0
コ ー ル ・ ロ ー ン	3,154	212	6.7	3,161	213	6.7

<平均保有割合 100.0%>

(注1) 平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当ファンドの親投資信託所有口数の割合です。

(注2) 当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

<中国株(除くA株)SRI マザーファンド>

区 分	当			期		
	買付額等A	うち利害関係人との取引状況B	B/A	売付額等C	うち利害関係人との取引状況D	D/C
為 替 直 物 取 引	百万円 317	百万円 317	% 100.0	百万円 200	百万円 200	% 100.0
金 銭 信 託	0.051047	0.051047	100.0	0.051007	0.051007	100.0
コ ー ル ・ ロ ー ン	2,323	114	4.9	2,323	114	4.9

<平均保有割合 100.0%>

(注1) 平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当ファンドの親投資信託所有口数の割合です。

(注2) 当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

※ 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

<親投資信託残高>

	当期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
中国 A 株 S R I マザーファンド	326,436	221,236	660,589
中国株(除くA株)SRI マザーファンド	159,097	218,951	374,669

(注) 親投資信託の当期末現在の受益権総口数は、以下の通りです。

中国A株SRI マザーファンド 221,236千口
中国株(除くA株)SRI マザーファンド 218,951千口

投資信託財産の構成

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
中国 A 株 S R I マザーファンド	660,589	63.0
中国株(除くA株)SRI マザーファンド	374,669	35.7
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	13,404	1.3
投 資 信 託 財 産 総 額	1,048,662	100.0

(注1) 中国A株SRI マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(657,085千円)の投資信託財産総額(660,591千円)に対する比率は99.5%です。

(注2) 中国株(除くA株)SRI マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(370,986千円)の投資信託財産総額(374,659千円)に対する比率は99.0%です。

(注3) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

1米ドル=148.59円

1香港ドル=18.99円

1中国人民元=20.6418円

資産、負債、元本および基準価額の状況ならびに損益の状況

■資産、負債、元本および基準価額の状況

項 目	当 期 末 2024年3月15日現在
(A)資 産	1,048,662,432円
コール・ローン等	13,403,186
中国A株SRI マザーファンド(評価額)	660,589,838
中国株(除くA株)SRI マザーファンド(評価額)	374,669,408
(B)負 債	13,201,767
未払解約金	2,164,842
未払信託報酬	10,971,158
未払利息	2
その他未払費用	65,765
(C)純資産総額(A-B)	1,035,460,665
元 本	534,448,963
次期繰越損益金	501,011,702
(D)受益権総口数	534,448,963口
1万口当たり基準価額(C/D)	19,374円

■損益の状況

項 目	当 期 自 2023年3月16日 至 2024年3月15日
(A)配 当 等 収 益	△3,428円
受 取 利 息	31
支 払 利 息	△3,459
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	△38,178,474
売 買 益	18,268,358
売 買 損	△56,446,832
(C)信 託 報 酬 等	△23,784,079
(D)当 期 損 益 金(A+B+C)	△61,965,981
(E)前 期 繰 越 損 益 金	5,979,999
(F)追 加 信 託 差 損 益 金	556,997,684
(配 当 等 相 当 額)	(557,529,324)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△531,640)
(G) 計 (D+E+F)	501,011,702
(H)収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金(G+H)	501,011,702
追 加 信 託 差 損 益 金	556,997,684
(配 当 等 相 当 額)	(557,860,671)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△862,987)
分 配 準 備 積 立 金	134,516,040
繰 越 損 益 金	△190,502,022

- (注1) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注2) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
(注3) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

※当ファンドの期首元本額は626,359,929円、期中追加設定元本額は64,343,501円、期中一部解約元本額は156,254,467円です。

※分配金の計算過程

項 目	当 期
(A) 配当等収益額(費用控除後)	－円
(B) 有価証券売買等損益額(費用控除後・繰越欠損金補填後)	－円
(C) 収益調整金額	557,860,671円
(D) 分配準備積立金額	134,516,040円
(E) 分配対象収益額(A+B+C+D)	692,376,711円
(F) 期末残存口数	534,448,963口
(G) 収益分配対象額(1万口当たり)(E/F×10,000)	12,954円
(H) 分配金額(1万口当たり)	－円
(I) 収益分配金金額(F×H/10,000)	－円

お知らせ

当ファンドの投資助言会社である三井住友信託(香港)有限公司(以下「SMTHK」)においてリサーチ態勢の見直し(変更前:アリアンツ・グローバル・インベスターズ・アジア・パシフィック・リミテッドのリサーチ機能を活用→変更後:SMTHKの自社アナリストによるリサーチ)を行いました。

(変更実施日:2023年10月31日)

尚、SMTHKの新たなリサーチ態勢のもと、弊社では従来通りの運用を継続してまいります。

信託期間を2028年3月15日までに延長するため、投資信託約款に所要の変更を行いました。

(変更日:2023年12月16日)

中国A株SRI マザーファンド

運用報告書

第14期（決算日 2024年3月15日）

当親投資信託の仕組みは次の通りです。

信託期間	信託期間は2010年3月23日から無期限です。
運用方針	主として中華人民共和国(以下「中国」といいます。)の取引所に上場している企業の人民元建株式に投資を行い、投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	中国の取引所に上場している企業の人民元建株式を主要投資対象とします。
組入制限	株式(新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。)への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

当親投資信託はこのたび上記の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

【本運用報告書の記載について】

- ・基準価額は1万円当たりで表記しています。
- ・原則として、数量、額面、金額の表記未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。
- ・一印は、組入、異動等の該当がないことを示します。
- ・指数に関する著作権等の知的財産権およびその他の一切の権利は指数の開発元もしくは公表元に帰属します。

最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額	期 騰 落 中 率	株 組 入 比 率	株 式 先 物 率	純 資 産 額
第10期(2020年3月16日)	円 17,940	% △6.3	% 94.6	% —	百万円 700
第11期(2021年3月15日)	30,474	69.9	97.4	—	1,189
第12期(2022年3月15日)	29,852	△2.0	96.9	—	1,165
第13期(2023年3月15日)	30,364	1.7	93.9	—	991
第14期(2024年3月15日)	29,859	△1.7	97.4	—	660

(注) 株式先物比率は「買建比率－売建比率」で算出しております。

当期中の基準価額の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	株 組 入 比 率	株 式 先 物 率
(当 期 首) 2023年 3月15日	円 30,364	% —	% 93.9	% —
3月末	30,532	0.6	94.2	—
4月末	29,206	△3.8	93.9	—
5月末	29,586	△2.6	93.8	—
6月末	30,374	0.0	93.2	—
7月末	31,164	2.6	92.6	—
8月末	30,466	0.3	92.2	—
9月末	30,508	0.5	92.1	—
10月末	29,990	△1.2	94.5	—
11月末	29,223	△3.8	94.4	—
12月末	27,643	△9.0	96.3	—
2024年 1月末	27,153	△10.6	96.2	—
2月末	29,397	△3.2	94.9	—
(当 期 末) 2024年 3月15日	29,859	△1.7	97.4	—

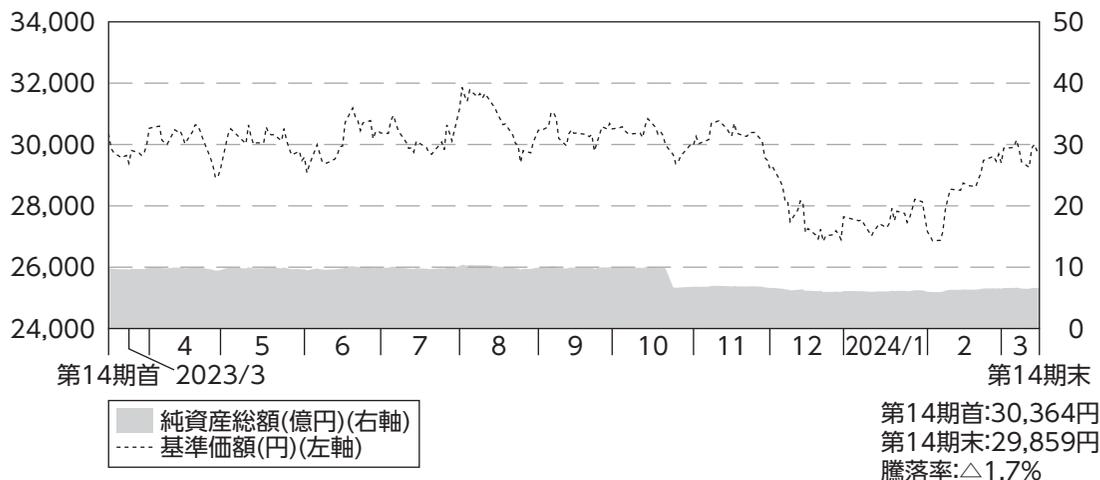
(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 株式先物比率は「買建比率－売建比率」で算出しております。

当ファンドの運用の基本方針に適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を特定しておりません。

当期中の運用経過と今後の運用方針

基準価額等の推移



基準価額の主な変動要因

<期初～2024年1月中旬>

中国本土株式市場は下落しました。住宅販売の低迷や主要経済指標の弱含みなどから中国の景気回復の遅れが意識され下落して始めると、夏場以降は不動産大手開発による利払い延期や融資統計の落ち込みなどから、不動産関連の信用懸念と中国景気の先行き不安が高まり2024年1月中旬にかけて下落幅を広げ、基準価額にマイナスに影響しました。

<2024年1月下旬～期末>

中国本土株式市場は上昇しました。中国政府による株価安定化基金の設立検討や中国人民銀行による預金準備率の引き下げ、不動産向け融資強化や国営企業の株主還元強化方針、政府系ファンドによる本土株の買い支えなどが好感され反発すると、その後も春節期間中の堅調な消費動向や不動産向けローン関連の政策金利引き下げなどが好感され上昇し、基準価額にプラスに寄与しました。

投資環境



中国本土株式市場は下落しました。住宅販売の低迷や主要経済指標の弱含みなどから中国の景気回復の遅れが意識され下落して始まると、夏場以降は不動産大手開発による利払い延期や融資統計の落ち込みなどから、不動産関連の信用懸念と中国景気の先行き不安が高まり2024年1月中旬にかけて下落幅を広げました。その後、中国政府による株価安定化基金の設立検討や中国人民銀行による預金準備率の引き下げ、不動産向け融資強化や国営企業の株主還元強化方針、政府系ファンドによる本土株の買い支えなどが好感され反発すると、春節期間中の堅調な消費動向や不動産向けローン関連の政策金利引き下げなどが好感され下げ幅を縮めました。

外国為替市場は、米国を中心に中央銀行が金融引き締めスタンスを維持する中で金利差拡大を背景に円安が進み、中国人民元高・円安となりました。

当ファンドのポートフォリオ

企業の社会的責任(以下、CSR)への取り組みを通じて長期的に企業価値の向上が見込まれるSRI投資候補企業群の中から、事業モデルに対する長期的な評価に加え、業績見通しおよび株価水準の精査を行い、今後株価上昇が見込まれると判断した銘柄に投資を行いました。

当期は、中国政府による国営企業の幹部も調査対象とした汚職取締りに伴う事案に加え、企業の事業活動に起因する環境汚染に関する事案、インターネットの利用拡大に伴い増加しつつある企業不祥事や知的財産権の侵害などオンライン上での事案などにも注目し、CSRの観点から個別企業の事案についてモニタリングを継続しました。

当ファンドの組入資産の内容

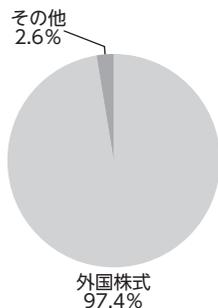
○上位10銘柄

順位	銘柄名	国・地域	組入比率
1	CONTEMPORARY AMPEREX TECHN-A	中国	8.7%
2	NARI TECHNOLOGY CO LTD-A	中国	8.4%
3	INNER MONGOLIA YILI INDUS-A	中国	6.2%
4	CHINA MERCHANTS BANK -A	中国	6.2%
5	BYD CO LTD -A	中国	5.7%
6	CHINA CONSTRUCTION BANK -A	中国	5.2%

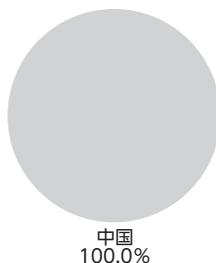
順位	銘柄名	国・地域	組入比率
7	SHENZHEN INOVANCE TECHNOLO-A	中国	5.2%
8	CHINA YANGTZE POWER CO LTD-A	中国	5.1%
9	MIDEA GROUP CO LTD-A	中国	5.0%
10	PROYA COSMETICS CO LTD-A	中国	5.0%
組入銘柄数		22	

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

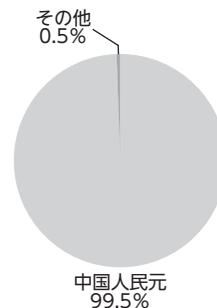
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注) 資産別・通貨別配分の比率は純資産総額に対する評価額の割合、国別配分の比率は組入証券評価額に対する評価額の割合です。その他は未収・未払金等の発生により、数値がマイナスになることがあります。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用の基本方針に適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を特定しておりません。

今後の運用方針

主として、中国の取引所に上場している企業の株式に投資することにより、投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	(2023年3月16日~2024年3月15日)		
	金額	比率	
(a) 売買委託手数料 (株式) (新株予約権証券) (オプション証券等) (新株予約権付社債(転換社債)) (投資信託証券) (商品) (先物・オプション)	33円 (33) (-) (-) (-) (-) (-)	0.112% (0.112) (-) (-) (-) (-) (-)	(a) 売買委託手数料= $\frac{[期中の売買委託手数料]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 (株式) (新株予約権証券) (オプション証券等) (新株予約権付社債(転換社債)) (公社債) (投資信託証券)	13 (13) (-) (-) (-) (-)	0.043 (0.043) (-) (-) (-) (-)	(b) 有価証券取引税= $\frac{[期中の有価証券取引税]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用 (保管費用) (監査費用) (その他)	146 (146) (-) (-)	0.494 (0.494) (-) (-)	(c) その他費用= $\frac{[期中のその他費用]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用並びにQFIIに関して発生した費用 監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、信託事務の処理等に要するその他諸費用
合計	192	0.649	

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額(29,603円)で除して100を乗じたものです。

売買および取引の状況

<株 式>

		当 期			
		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	中 国	百株 3,620 (339)	千中国人民元 11,141 (-)	百株 13,224	千中国人民元 23,538

(注1)金額は受渡代金です。

(注2) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

株式売買比率

<株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合>

項 目	当 期
(a) 当 期 中 の 株 式 売 買 金 額	697,439千円
(b) 当 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	790,764千円
(c) 売 買 高 比 率(a)/(b)	0.88

(注1) (b) 当期中の平均組入株式時価総額は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注2) (c) 売買高比率は小数第3位以下を切り捨てております。

利害関係人[※]との取引状況等

■利害関係人との取引状況

区 分	当 期			期		
	買付額等A	うち利害関係人との取引状況B	B/A	売付額等C	うち利害関係人との取引状況D	D/C
為 替 直 物 取 引	百万円 307	百万円 -	% -	百万円 613	百万円 306	% 49.9
金 銭 信 託	0.129476	0.129476	100.0	0.129438	0.129438	100.0
コ ー ル ・ ロ ー ン	3,154	212	6.7	3,161	213	6.7

(注) 当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

※ 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

＜外国株式＞

銘柄	当期首(前期末)	当 期 末				業 種
		株 数 (百株)	株 数 (百株)	評 価 額		
				外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額 (千円)	
(中国)				千中国人民元		
WULIANGYE YIBIN CO LTD-A	125	—	—	—	—	食品・飲料・タバコ
ANGEL YEAST CO LTD-A	291	291	916	18,912	—	食品・飲料・タバコ
YONYOU NETWORK TECHNOLOGY-A	831	631	801	16,541	—	ソフトウェア・サービス
INNER MONGOLIA YILI INDUS-A	831	706	1,988	41,055	—	食品・飲料・タバコ
CHINA MERCHANTS BANK -A	632	632	1,977	40,824	—	銀行
CITIC SECURITIES CO-A	—	450	936	19,320	—	金融サービス
NARI TECHNOLOGY CO LTD-A	—	1,100	2,675	55,220	—	資本財
CHINA YANGTZE POWER CO LTD-A	665	665	1,641	33,891	—	公益事業
HAITONG SECURITIES CO LTD-A	1,240	—	—	—	—	金融サービス
IND & COMM BK OF CHINA - A	3,700	2,100	1,090	22,503	—	銀行
PING AN INSURANCE GROUP CO-A	375	375	1,595	32,934	—	保険
WEICHAI POWER CO LTD-A	1,910	850	1,394	28,792	—	資本財
BANK OF NINGBO CO LTD -A	823	—	—	—	—	銀行
CHINA CONSTRUCTION BANK -A	2,833	2,433	1,669	34,451	—	銀行
ZIJIN MINING GROUP CO LTD-A	—	350	538	11,118	—	素材
IFLYTEK CO LTD - A	500	260	1,304	26,920	—	ソフトウェア・サービス
BBMG CORPORATION-A	5,400	1,900	368	7,608	—	素材
SHENZHEN INOVANCE TECHNOLO-A	550	260	1,666	34,390	—	資本財
BYD CO LTD -A	136	86	1,823	37,648	—	自動車・自動車部品
AIER EYE HOSPITAL GROUP CO-A	933	—	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
LUXSHARE PRECISIONIndustr-A	582	—	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
LONGI GREEN ENERGY TECHNOL-A	700	650	1,400	28,914	—	半導体・半導体製造装置
MIDEA GROUP CO LTD-A	250	250	1,612	33,284	—	耐久消費財・アパレル
CONTEMPORARY AMPEREX TECHN-A	79	152	2,797	57,747	—	資本財
WUXI APPTEC CO LTD-A	279	59	317	6,547	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SHENZHEN MINDRAY BIO-MEDIC-A	—	35	1,041	21,504	—	ヘルスケア機器・サービス
PROYA COSMETICS CO LTD-A	—	166	1,611	33,254	—	家庭用品・パーソナル用品
合 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	23,670	14,405	31,169	643,389	<97.4%>

(注1) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) < >内は、純資産総額に対する評価額の比率です。

投資信託財産の構成

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 643,389	% 97.4
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	17,202	2.6
投 資 信 託 財 産 総 額	660,591	100.0

(注1) 当期末における外貨建純資産(657,085千円)の投資信託財産総額(660,591千円)に対する比率は99.5%です。

(注2) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

1米ドル=148.59円

1中国人民元=20.6418円

資産、負債、元本および基準価額の状況ならびに損益の状況

■資産、負債、元本および基準価額の状況

項 目	当 期 末 2024年3月15日現在
(A) 資 産	660,591,009円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	17,201,869
株 式(評価額)	643,389,140
(B) 純 資 産 総 額(A)	660,591,009
元 本	221,236,424
次 期 繰 越 損 益 金	439,354,585
(C) 受 益 権 総 口 数	221,236,424口
1万口当たり基準価額(B/C)	29,859円

■損益の状況

項 目	当 期 自 2023年3月16日 至 2024年3月15日
(A) 配 当 等 取 得 金	19,237,355円
受 取 配 当 金	19,217,338
受 取 利 息	24,893
支 払 利 息	△4,876
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△31,649,849
売 買 益	97,975,359
売 買 損	△129,625,208
(C) そ の 他 費 用	△4,192,254
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	△16,604,748
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	664,759,417
(F) 解 約 差 損 益 金	△208,800,084
(G) 計 (D+E+F)	439,354,585
次 期 繰 越 損 益 金(G)	439,354,585

(注1) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (F) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

※当ファンドの期首元本額は326,436,340円、期中追加設定元本額は0円、期中一部解約元本額は105,199,916円です。

※当ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は次の通りです。

チャイナ・グッドカンパニー

221,236,424円

お知らせ

当ファンドの投資助言会社である三井住友信託(香港)有限公司(以下「SMTHK」)においてリサーチ態勢の見直し(変更前:アリアンツ・グローバル・インベスターズ・アジア・パシフィック・リミテッドのリサーチ機能を活用→変更後:SMTHKの自社アナリストによるリサーチ)を行いました。

(変更実施日:2023年10月31日)

尚、SMTHKの新たなリサーチ態勢のもと、弊社では従来通りの運用を継続してまいります。

中国株(除くA株)SRI マザーファンド

運用報告書

第14期(決算日 2024年3月15日)

当親投資信託の仕組みは次の通りです。

信託期間	信託期間は2010年3月23日から無期限です。
運用方針	主として中華人民共和国(以下「中国」といいます。)(香港を含みます。)の取引所に上場している企業の株式等に投資を行い、投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	中国(香港を含みます。)の取引所に上場している企業の株式等を主要投資対象とします。
組入制限	株式(新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。)への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

当親投資信託はこのたび上記の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

【本運用報告書の記載について】

- ・基準価額は1万口当たりで表記しています。
- ・原則として、数量、額面、金額の表記未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。
- ・一印は、組入、異動等の該当がないことを示します。
- ・指数に関する著作権等の知的財産権およびその他の一切の権利は指数の開発元もしくは公表元に帰属します。

最近5期の運用実績

決算期	基準価額		株式先物率 株式先物率 株式先物率	投資信託 証券組入比	純資産額
	期騰落率	中率			
第10期(2020年3月16日)	円	%	%	%	百万円
	17,402	△11.0	92.2	—	870
第11期(2021年3月15日)	26,090	49.9	88.8	—	699
第12期(2022年3月15日)	18,130	△30.5	91.5	—	132
第13期(2023年3月15日)	18,743	3.4	96.2	—	298
第14期(2024年3月15日)	17,112	△8.7	96.6	—	374

(注)株式先物比率は「買建比率-売建比率」で算出しております。

当期中の基準価額の推移

年月日	基準価額		株式先物率 株式先物率 株式先物率	投資信託 証券組入比	証券率
	騰落率	騰落率			
(当期首) 2023年 3月15日	円	%	%	%	%
	18,743	—	96.2	—	1.8
3月末	19,834	5.8	96.4	—	1.7
4月末	19,121	2.0	95.9	—	1.7
5月末	18,550	△1.0	95.6	—	1.9
6月末	19,829	5.8	96.0	—	1.7
7月末	20,214	7.8	92.3	—	1.7
8月末	18,885	0.8	96.2	—	1.9
9月末	18,267	△2.5	94.8	—	2.0
10月末	18,684	△0.3	95.6	—	0.9
11月末	17,610	△6.0	97.6	—	1.0
12月末	16,572	△11.6	95.8	—	1.1
2024年 1月末	15,811	△15.6	96.0	—	1.4
2月末	16,771	△10.5	95.0	—	1.4
(当期末) 2024年 3月15日	17,112	△8.7	96.6	—	1.4

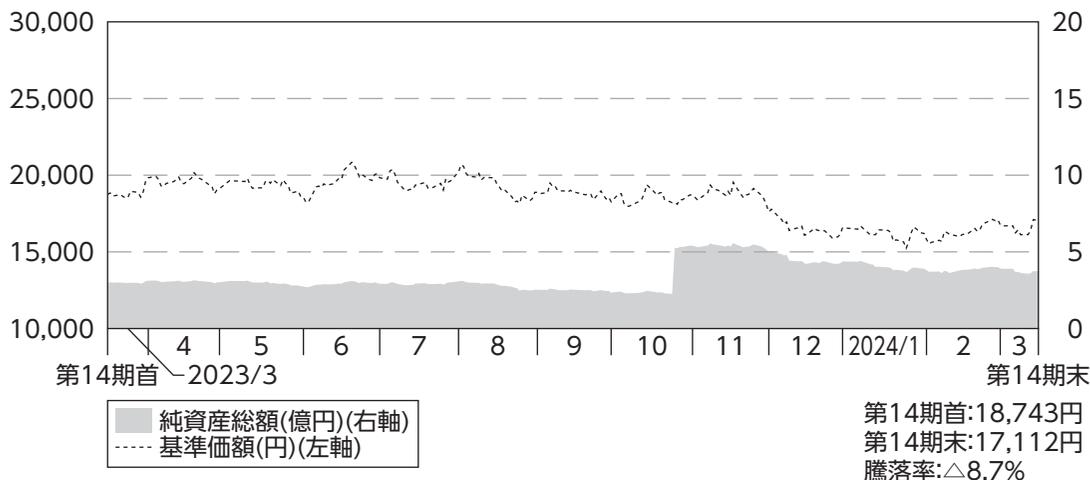
(注1)騰落率は期首比です。

(注2)株式先物比率は「買建比率-売建比率」で算出しております。

当ファンドの運用の基本方針に適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を特定しておりません。

当期中の運用経過と今後の運用方針

基準価額等の推移



基準価額の主な変動要因

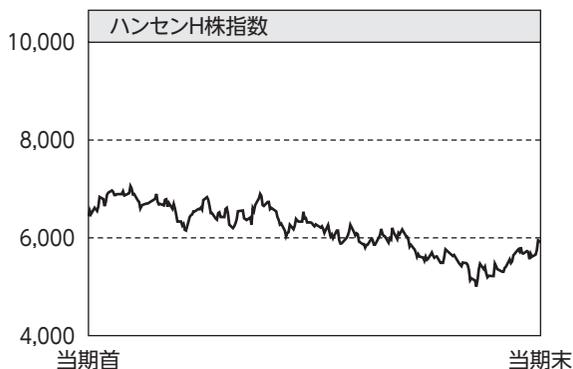
<期初～2024年1月中旬>

香港株式市場は下落しました。中国における住宅販売の低迷や主要経済指標の弱含みなどから中国の景気回復の遅れが意識され、米中対立懸念も重石となり下落して始まりました。夏場以降は不動産大手開発による利払い延期や融資統計の落ち込みなどから、不動産関連の信用懸念と中国景気の先行き不安が高まり2024年1月中旬にかけて下落幅を広げ、基準価額にマイナスに影響しました。

<2024年1月下旬～期末>

香港株式市場は上昇しました。中国政府による株価安定化基金の設立検討や中国人民銀行による預金準備率の引き下げ、不動産向け融資強化や国営企業の株主還元強化方針などが好感され反発すると、その後も春節期間中の堅調な消費動向や不動産向けローン関連の政策金利の引き下げなどが好感され上昇し、基準価額にプラスに寄与しました。

投資環境



香港株式市場は下落しました。

中国における住宅販売の低迷や主要経済指標の弱含みなどから中国の景気回復の遅れが意識され、米中対立懸念も重石となり下落して始まると、夏場以降は不動産大手開発による利払い延期や融資統計の落ち込みなどから、不動産関連の信用懸念と中国景気の先行き不安が高まり2024年1月中旬にかけて下落幅を広げました。その後、中国政府による株価安定化基金の設立検討や中国人民銀行による預金準備率の引き下げ、不動産向け融資強化や国営企業の株主還元強化方針などが好感され反発すると、その後も春節期間中の堅調な消費動向や不動産向けローン関連の政策金利の引き下げなどが好感され下げ幅を縮めました。

外国為替市場は、米国を中心に中央銀行が金融引き締めスタンスを維持する中で金利差拡大を背景に円安が進み、香港ドル高・円安となりました。

当ファンドのポートフォリオ

企業の社会的責任(以下、CSR)への取り組みを通じて長期的に企業価値の向上が見込まれるSRI投資候補企業群の中から、事業モデルに対する長期的な評価に加え、業績見通しおよび株価水準の精査を行い、今後株価上昇が見込まれると判断した銘柄に投資を行いました。

当期は、中国政府による国営企業の幹部も調査対象とした汚職取締りに伴う事案に加え、企業の事業活動に起因する環境汚染に関する事案、インターネットの利用拡大に伴い増加しつつある企業不祥事や知的財産権の侵害などオンライン上での事案などにも注目し、CSRの観点から個別企業の事案についてモニタリングを継続しました。

当ファンドの組入資産の内容

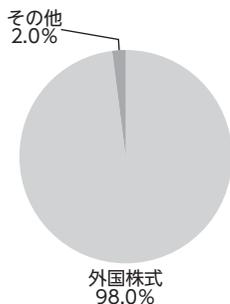
○上位10銘柄

順位	銘柄名	国・地域	組入比率
1	TENCENT HOLDINGS LTD	香港	15.0%
2	ALIBABA GROUP HOLDING LTD	香港	10.6%
3	CHINA CONSTRUCTION BANK-H	香港	8.2%
4	BYD CO LTD-H	香港	7.0%
5	IND&COMM BK OF CHINA-H	香港	5.3%
6	BAIDU INC-CLASS A	香港	5.3%

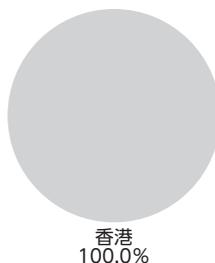
順位	銘柄名	国・地域	組入比率
7	ENN ENERGY HOLDINGS LIMITED	香港	4.5%
8	WEICHAI POWER CO LTD-H	香港	4.5%
9	CHINA MENGNIU DAIRY CO	香港	4.2%
10	ZIJIN MINING GROUP CO LTD-H	香港	4.2%
組入銘柄数		24	

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

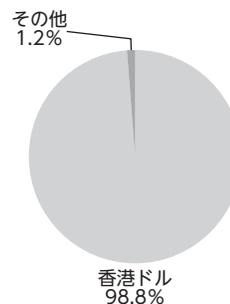
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注) 資産別・通貨別配分の比率は純資産総額に対する評価額の割合、国別配分の比率は組入証券評価額に対する評価額の割合です。その他は未収・未払金等の発生により、数値がマイナスになることがあります。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用の基本方針に適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を特定しておりません。

今後の運用方針

主として、中国(香港を含みます。)の取引所に上場している企業の株式等に投資することにより、投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	(2023年3月16日~2024年3月15日)		
	金額	比率	
(a) 売買委託手数料 (株式) (新株予約権証券) (オプション証券等) (新株予約権付社債(転換社債)) (投資信託証券) (商品) (先物・オプション)	4円 (4) (-) (-) (-) (-) (-)	0.023% (0.023) (-) (-) (-) (-) (-)	(a) 売買委託手数料= $\frac{[期中の売買委託手数料]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 (株式) (新株予約権証券) (オプション証券等) (新株予約権付社債(転換社債)) (公社債) (投資信託証券)	36 (36) (-) (-) (-) (-)	0.195 (0.195) (-) (-) (-) (-)	(b) 有価証券取引税= $\frac{[期中の有価証券取引税]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用 (保管費用) (監査費用) (その他)	55 (55) (-) (0)	0.299 (0.298) (-) (0.002)	(c) その他費用= $\frac{[期中のその他費用]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、信託事務の処理等に要するその他諸費用
合計	95	0.517	

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額(18,345円)で除して100を乗じたものです。

売買および取引の状況

<株 式>

		当 期			
		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	香 港	百株 6,970 (-)	千香港ドル 17,421 (△23)	百株 5,730	千香港ドル 11,239

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 香港には、香港上場株式・深セン上場株式が含まれています。

株式売買比率

<株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合>

項 目	当 期
(a) 当 期 中 の 株 式 売 買 金 額	543,974千円
(b) 当 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	336,779千円
(c) 売 買 高 比 率(a)／(b)	1.61

(注1) (b) 当期中の平均組入株式時価総額は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注2) (c) 売買高比率は小数第3位以下を切り捨てております。

利害関係人^{*}との取引状況等

■利害関係人との取引状況

区分	当			期		
	買付額等A	うち利害関係人との取引状況B	B/A	売付額等C	うち利害関係人との取引状況D	D/C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
為替直物取引	317	317	100.0	200	200	100.0
金銭信託	0.051047	0.051047	100.0	0.051007	0.051007	100.0
コール・ローン	2,323	114	4.9	2,323	114	4.9

(注)当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

組入資産の明細

<外国株式>

銘柄	当期中(前期末)	期末			業種
	株数 (百株)	株数 (百株)	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額 (千円)	
(香港)				千香港ドル	
HONG KONG EXCHANGES & CLEAR	18	—	—	—	金融サービス
KINGDEE INTERNATIONAL SFTWR	208	—	—	—	ソフトウェア・サービス
ENN ENERGY HOLDINGS LIMITED	101	141	892	16,949	公益事業
GEELY AUTOMOBILE HOLDINGS LT	—	500	440	8,355	自動車・自動車部品
BYD CO LTD-H	85	65	1,381	26,242	自動車・自動車部品
ZIJIN MINING GROUP CO LTD-H	350	530	819	15,560	素材
WEICHAI POWER CO LTD-H	834	564	886	16,836	資本財
TINGYI (CAYMAN ISLN) HLDG CO	—	400	375	7,125	食品・飲料・タバコ
SINO BIOPHARMACEUTICAL	1,560	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CHINA MENGNIU DAIRY CO	324	424	834	15,845	食品・飲料・タバコ
TENCENT HOLDINGS LTD	57	102	2,949	56,017	メディア・娯楽
PING AN INSURANCE GROUP CO-H	100	90	327	6,212	保険
LI NING CO LTD	179	—	—	—	耐久消費財・アパレル
BAIDU INC-CLASS A	—	100	1,037	19,692	メディア・娯楽
CHINA CONSTRUCTION BANK-H	2,030	3,330	1,615	30,669	銀行
SHENZHOU INTERNATIONAL GROUP	—	80	556	10,558	耐久消費財・アパレル
CHINA MERCHANTS BANK-H	—	250	771	14,646	銀行
IND&COMM BK OF CHINA-H	2,550	2,600	1,045	19,848	銀行
VINDA INTERNATIONAL HOLDINGS	200	120	282	5,355	家庭用品・パーソナル用品
KINGSOFT CORP LTD	—	150	336	6,380	メディア・娯楽
AIA GROUP LTD	108	78	485	9,220	保険
WUXI APPTTEC CO LTD-H	—	30	134	2,560	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MEITUAN-CLASS B	75	—	—	—	消費者サービス
XINYI SOLAR HOLDINGS LTD	400	400	250	4,747	半導体・半導体製造装置
ALIBABA GROUP HOLDING LTD	220	285	2,093	39,752	一般消費財・サービス流通・小売り
KUAISHOU TECHNOLOGY	—	130	661	12,553	メディア・娯楽
HYGEIA HEALTHCARE HOLDINGS C	—	170	491	9,329	ヘルスケア機器・サービス
MINISO GROUP HOLDING LTD	—	100	384	7,301	一般消費財・サービス流通・小売り
合計	株数 9,399	株数 10,639	評価額 19,050	評価額 361,761	
	銘柄数 18		<比率> 23	<比率> <96.6%>	

(注1)邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2)< >内は、純資産総額に対する評価額の比率です。

* 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

＜外国投資信託受益証券、投資証券＞

銘柄	当期首(前期末)		当 期 末	
	口 数 (口)	口 数 (口)	評 価 額	
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額 (千円)
(香港) HKT TRUST AND HKT LTD	30,000	30,000	千香港ドル 275	5,229
合 計	口 数 ・ 金 額 30,000	口 数 ・ 金 額 30,000	275	5,229
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	1	— < 1.4% >

(注1) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) < >内は、純資産総額に対する評価額の比率です。

投資信託財産の構成

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 361,761	% 96.6
投 資 信 託 受 益 証 券	5,229	1.4
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	7,669	2.0
投 資 信 託 財 産 総 額	374,659	100.0

(注1) 当期末における外貨建純資産(370,986千円)の投資信託財産総額(374,659千円)に対する比率は99.0%です。

(注2) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

1米ドル=148.59円

1香港ドル=18.99円

資産、負債、元本および基準価額の状況ならびに損益の状況

■資産、負債、元本および基準価額の状況

項 目	当 期 末 2024年3月15日現在
(A)資 産	374,659,006円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	7,667,477
株 式(評価額)	361,761,683
投資信託受益証券(評価額)	5,229,846
(B)純 資 産 総 額(A)	374,659,006
元 本	218,951,267
次 期 繰 越 損 益 金	155,707,739
(C)受 益 権 総 口 数	218,951,267口
1万口当たり基準価額(B/C)	17,112円

■損益の状況

項 目	当 期 自 2023年3月16日 至 2024年3月15日
(A)配 当 等 収 益	7,094,248円
受 取 配 当 金	7,077,928
受 取 利 息	19,170
支 払 利 息	△2,850
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	△48,041,866
売 買 益	42,363,873
売 買 損	△90,405,739
(C)そ の 他 費 用	△1,068,047
(D)当 期 損 益 金(A+B+C)	△42,015,665
(E)前 期 繰 越 損 益 金	139,105,029
(F)追 加 信 託 差 損 益 金	174,881,879
(G)解 約 差 損 益 金	△116,263,504
(H)計 (D+E+F+G)	155,707,739
次 期 繰 越 損 益 金(H)	155,707,739

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注2) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
(注3) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

〈注記事項〉

※当ファンドの期首元本額は159,097,148円、期中追加設定元本額は215,242,699円、期中一部解約元本額は155,388,580円です。

※当ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は次の通りです。

チャイナ・グッドカンパニー

218,951,267円

お知らせ

当ファンドの投資助言会社である三井住友信託(香港)有限公司(以下「SMTHK」)においてリサーチ態勢の見直し(変更前:アリアンツ・グローバル・インベスターズ・アジア・パシフィック・リミテッドのリサーチ機能を活用→変更後:SMTHKの自社アナリストによるリサーチ)を行いました。

(変更実施日:2023年10月31日)

尚、SMTHKの新たなリサーチ態勢のもと、弊社では従来通りの運用を継続してまいります。